

令和2(2020)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)
連絡先登録票(研究成果公開促進費)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

フリガナ イッパンシヤダンホウジン 〇〇ガクカイ
代表者名 一般社団法人 〇〇学会
カイチョウ セイカ タロウ
会長 成果 太郎

該当する費目をリストから選択してください。

(団体等の代表者の場合は、
団体等の名称、及び
代表者の職名・氏名)

このたび、下記のとおり変更がありましたので報告します。

課題番号	交付決定額	費目
20HPO000	10,000,000円	国際情報発信強化(A)
取組(シンポジウム等)、刊行物又はデータベースの名称	Journal of Gakujutuを中心とした国際情報発信強化の取組	
変更内容注	<input type="checkbox"/> ①団体(作成組織)等所在地	<input checked="" type="checkbox"/> ②郵便物等送付先
	<input checked="" type="checkbox"/> ③連絡・照会先(事務担当者)	<input type="checkbox"/> ④経費管理責任者

注 変更する項目の左の欄をチェックすること。

変更する項目の左の欄をチェック(クリック)してください。

以下、変更する項目についてのみ、変更後の住所

① 団体(作成組織)等所在地又は代表者自宅住所

〒

② 郵便物等送付先住所及び宛名

〒〇〇〇-〇〇〇〇
東京都千代田区霞ヶ関〇-〇-〇
〇〇大学 〇〇学部 〇〇研究室内 (〇〇学会事務局)
・宛名(助成 花子)
TEL: **-****-****

③ 連絡・照会先(事務担当者)

フリガナ (所属機関・部局・職名等): ジョセイ ハナコ
氏名 助成 花子 (〇〇大学・〇〇学部・教授)
TEL: **-****-**** FAX: **-****-**** E-mail: xx@xx.xx

④ 経費管理責任者

フリガナ (所属機関・部局・職名等):
氏名
TEL: FAX: E-mail:

様式 C-59-2 [作成上の注意]

1. この様式は、交付申請時に提出した「様式A-51 交付内定後の連絡先等登録票」の記載内容（「団体（作成組織）等所在地又は代表者自宅住所^注」、「郵便物等送付先」、「連絡・照会先（事務担当者）」、「経費管理責任者」）を変更しようとする場合に作成し、日本学術振興会へ届け出るものです。

注 変更後の「団体（作成組織）等所在地又は代表者自宅住所」が日本国外となる場合は、補助事業を廃止する必要があります。

2. 「代表者名」欄の記入方法は、以下のとおりです。

- ① 学会等の学術団体の場合は、団体名称・代表者の職・氏名を記入してください。

(記入例)

シャダンホウジン	〇〇ガクカイ	
社団法人	〇〇学会	
カイチョウ	セイカ	タロウ
会長	成果	太郎

- ② データベース作成組織を組織している場合は、作成組織の名称、代表者の組織のおける職名、氏名を記入してください。

(記入例)

△△データベースサクセイインカイ		
△△データベース作成委員会		
イインチョウ	ガクシン	ハナコ
委員長	学振	花子

- ③ 上記①②以外の場合は、代表者の氏名のみ記入してください。

3. 「課題番号」「交付決定額」欄には、交付決定通知書に記載の課題番号、交付決定額を記入してください。

「費目」欄は、該当するものをリストから選択してください。

4. 「取組（シンポジウム等）、刊行物又はデータベースの名称」欄には、交付申請書に記載の以下の名称を記入してください。ただし、交付決定後に、事業計画変更承認申請書により刊行物書籍又はデータベースの名称変更の申請を行い、日本学術振興会の承認を得ている場合は、変更後の名称を記入してください。

研究成果公开发表：シンポジウム・学術講演会名又は国際シンポジウム・国際会議名

国際情報発信強化：取組の名称

学術図書：刊行物の名称

データベース：データベースの名称

5. 「変更内容」欄には、変更しようとする項目の左の欄をチェック（クリック）してください。（複数可）

また、当該欄で選択した項目の変更後の内容を、様式の下部①～④の該当欄に正確に記入してください。